



# 最速！平成25年度予算分析

2013.02.16版



速報性第一、  
どんどんリニューアルするわ！



今年もよろしく！

by tatsuloupy



- 結婚
- 出産
- 申請書・広報紙等

平成25年度の小金井市の予算案が公表されました。

現在のページ: 各課のページ / 企画部 / 財政課 / 歳入歳出予算事項別明細書

平成25年度一般会計・特別会計歳入歳出予算事項別明細書

【2013年1月30日 更新】

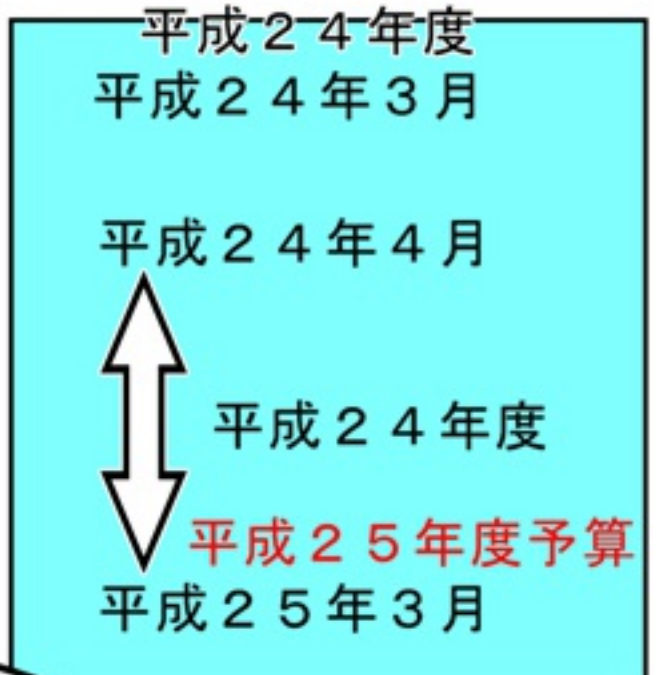
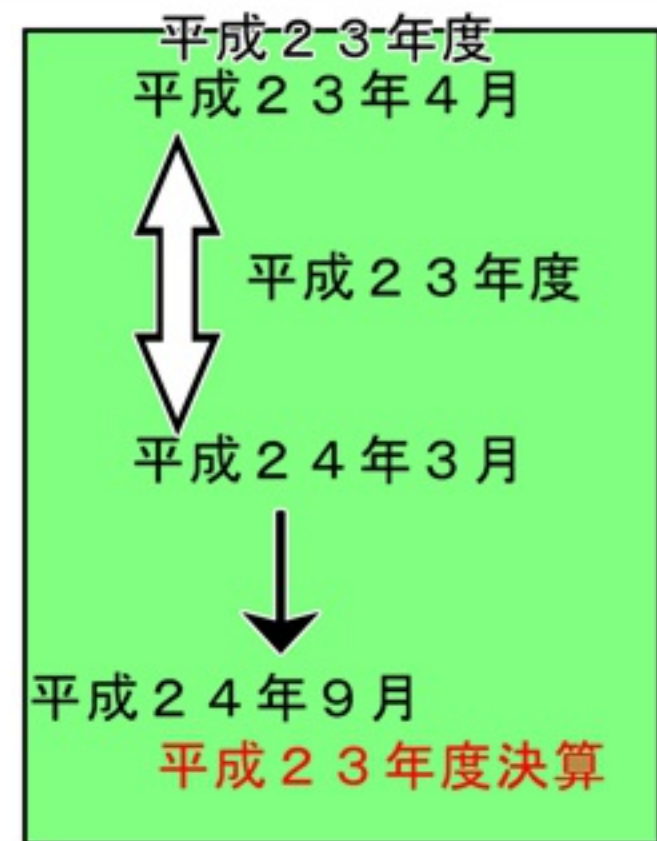
- 一般会計(総括・歳入) PDF形式/738KB
- 一般会計(歳出・その他) PDF形式/2,233KB
- 国民健康保険特別会計 PDF形式/1,586KB
- 下水道事業特別会計 PDF形式/1,000KB
- 介護保険特別会計 PDF形式/641KB
- 後期高齢者医療特別会計 PDF形式/280KB

PDF形式のファイルを開くには、Adobe Reader (Adobe)が必要です。  
 お持ちでない方は、Adobe社から無償でダウンロードできます。  
 Adobe Readerのダウンロードへ

情報発信

「小金井市 平成25年度予算案でググってみてね。2月の議会で審議されるのでまだ案です。」

次ページ以降で紹介します。なお平成22～3年度決算と平成24年度予算も合わせて比べてみたわ。



ちなみにこういうスケジュールなので、最新のものには予算については平成25年度決算については平成23年度です。

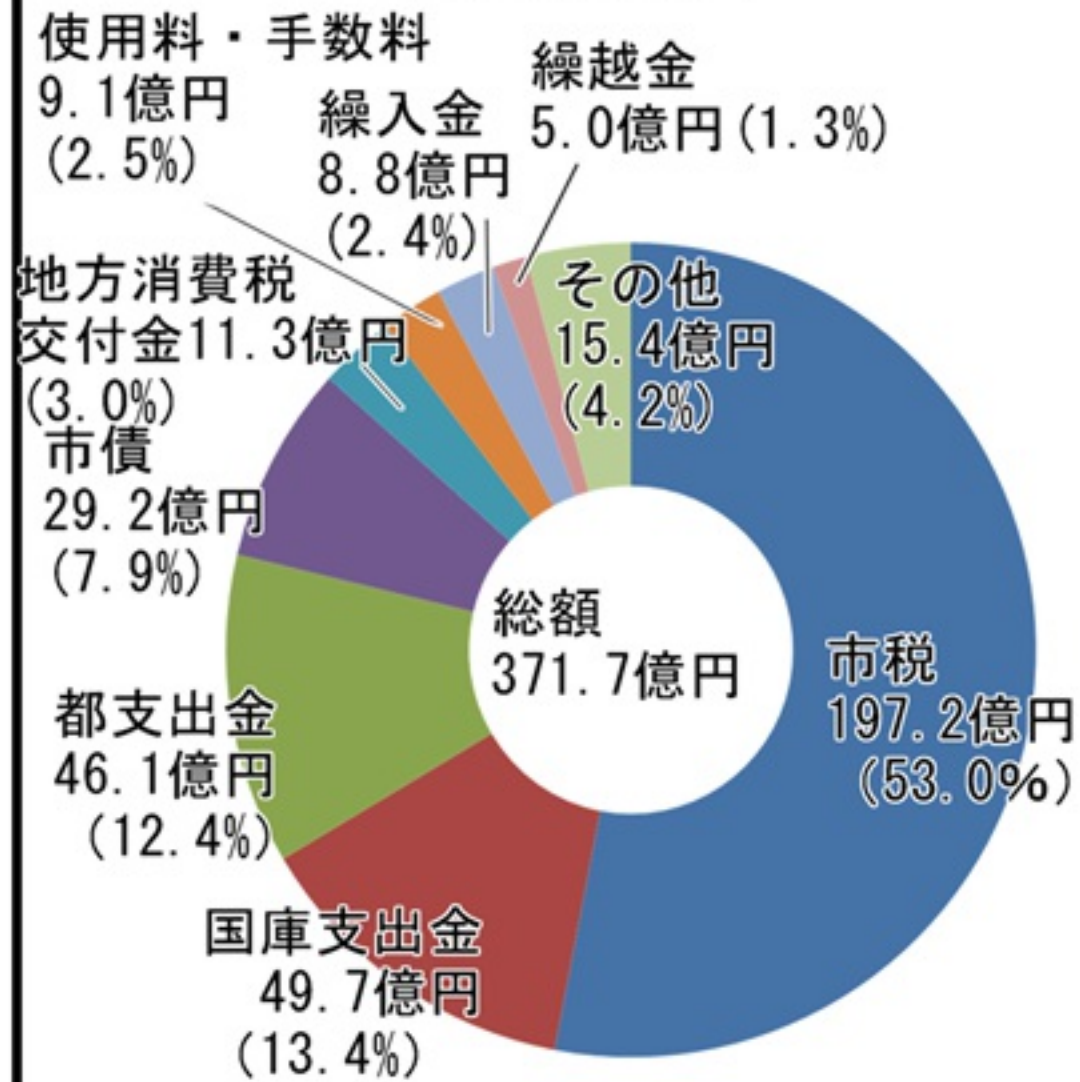
早速財政の概要についてババーンと説明しちゃうわよ。



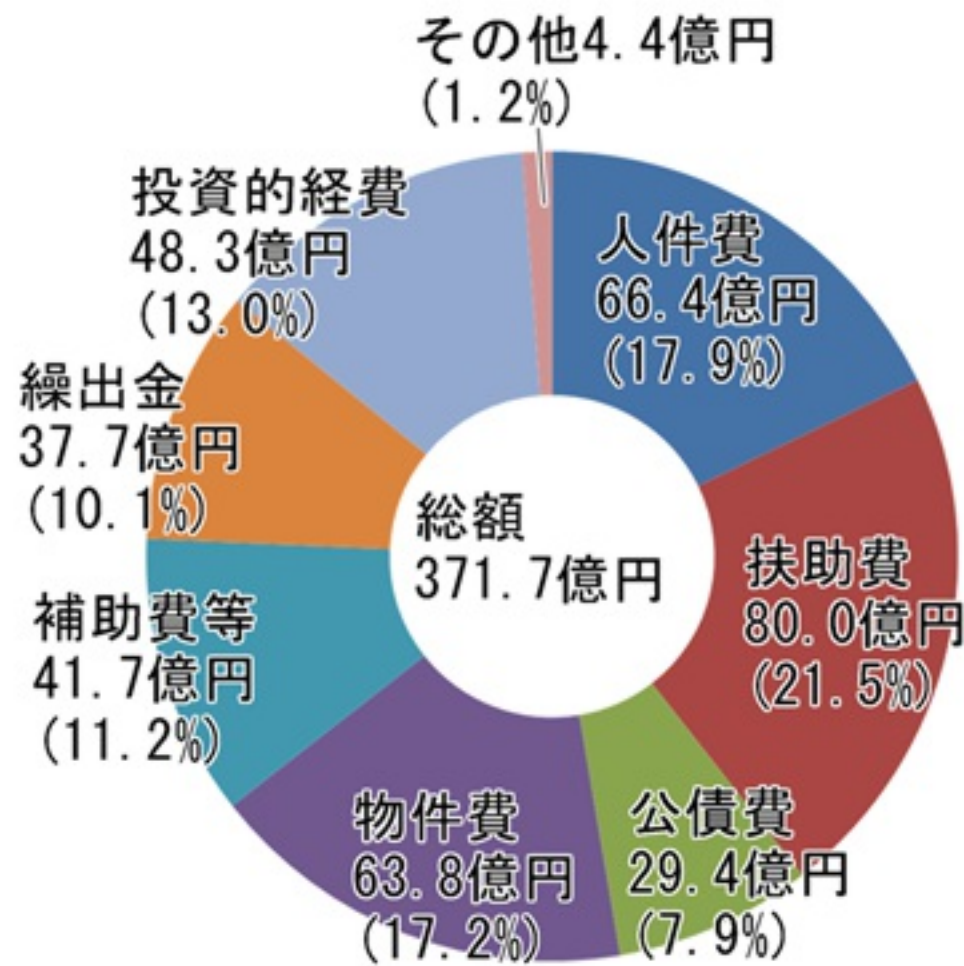


まずは3点セット

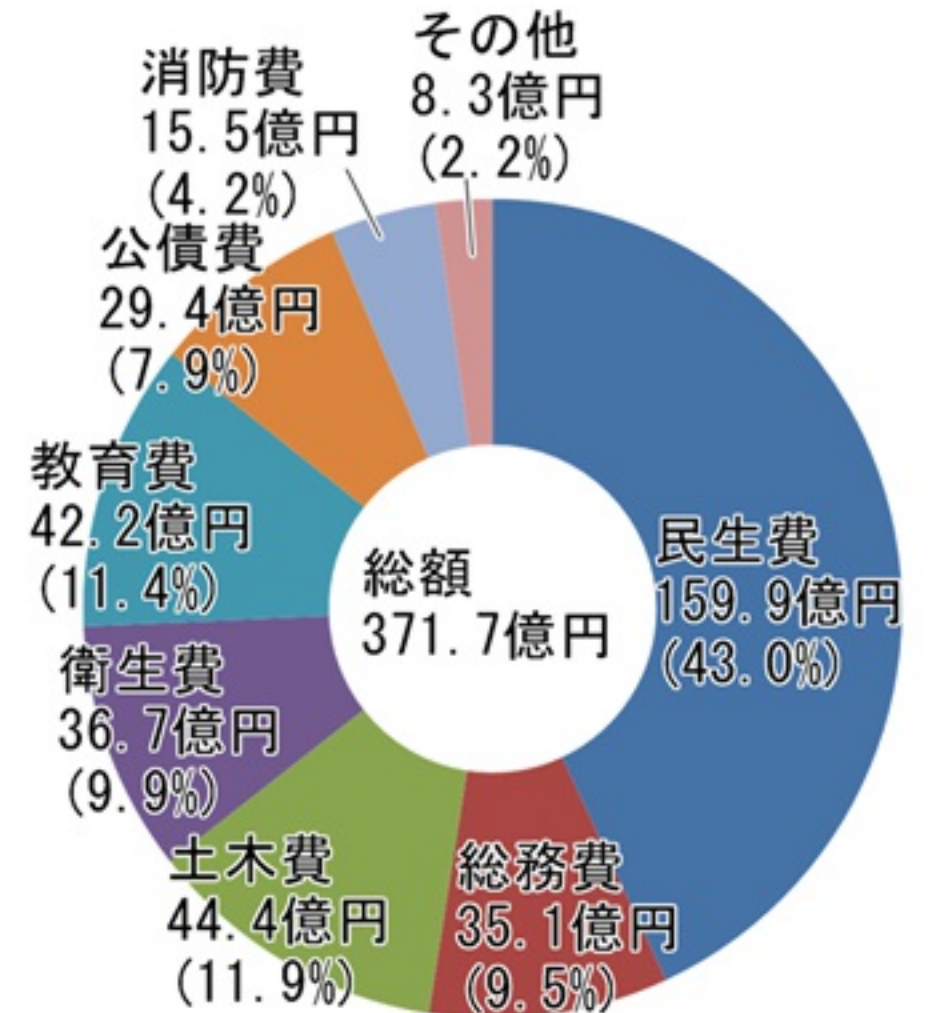
### 一般会計歳入



### 一般会計歳出 (性質別)



### 一般会計歳出 (目的別)



カッコ内は割合

まずは市の広報でも紹介される歳入と歳出の概要。市報に先駆けて紹介するわ。なんちゃって。

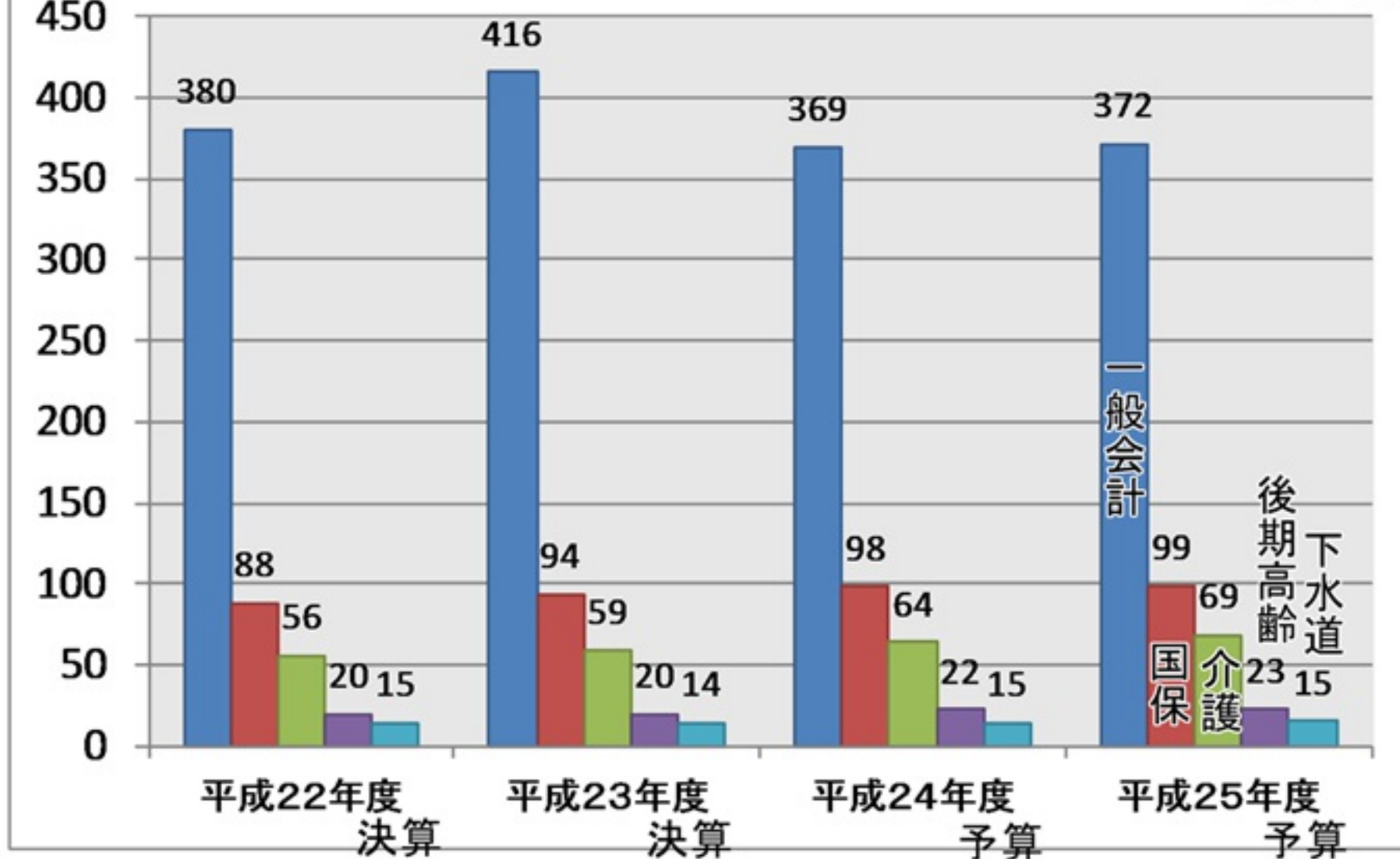
上記は一般会計だけなので、次のページでは特別会計を含めた総額。以後はその前の年度との比較も行うわ。





# 一般会計と特別会計の歳出規模

数字は億円



まずは、小金井市の財政規模がどれぐらいかをみてみましょう。平成25年度は一般会計が372億円、特別会計を合わせると約577億円、市民一人あたりにすると49万8千円ぐらい。

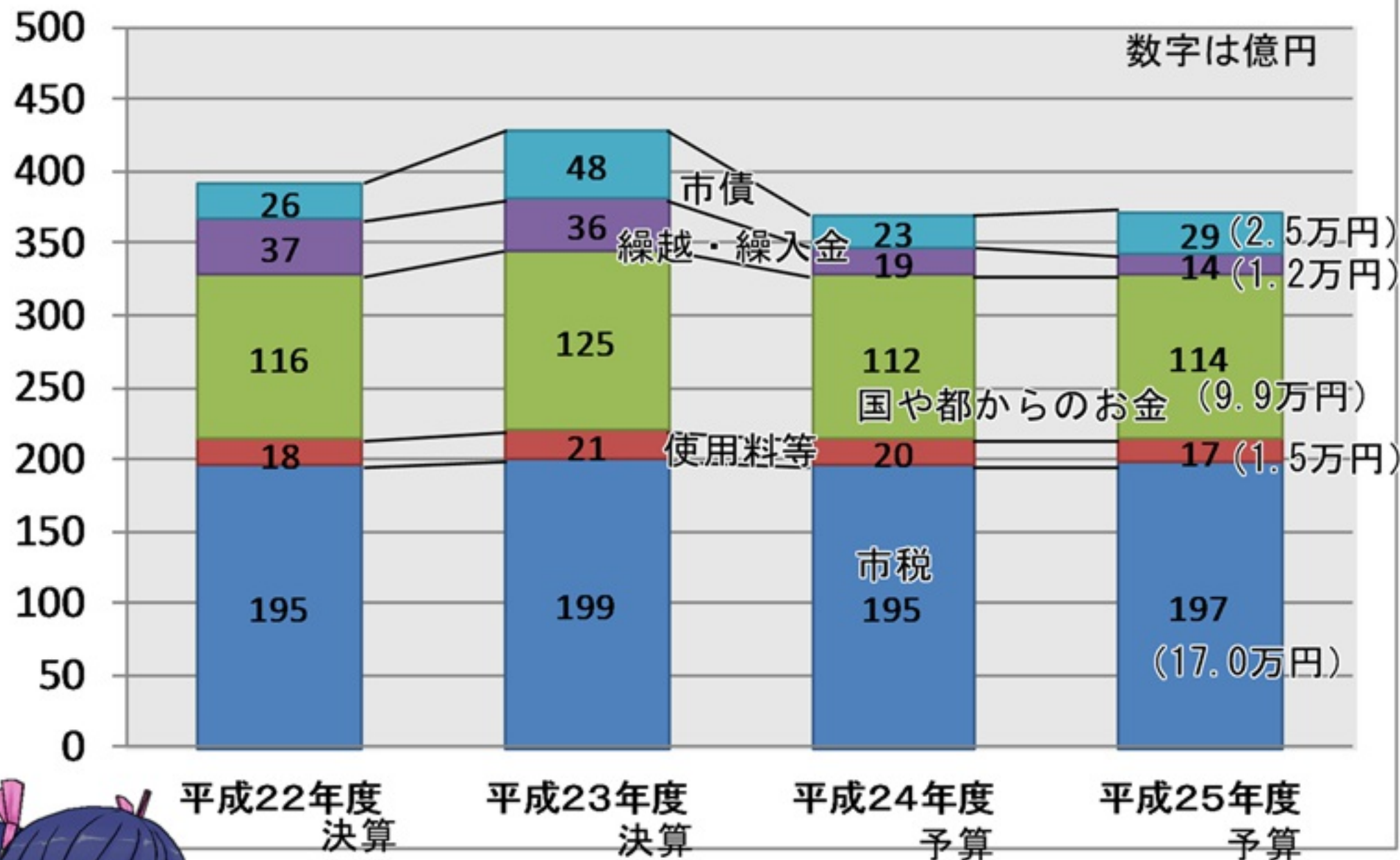


一般会計とは、特別会計以外の会計。通常市の会計といたら一般会計を指します。  
 国保：国民健康保険特別会計  
 会社員とか公務員以外の医療保険ね  
 介護：介護保険特別会計  
 後期高齢：後期高齢者医療特別会計  
 申し訳ないけど、それぞれの制度がわからない方はぐぐってみて。今日のところは  
 下水道：下水道特別会計

一般会計は増減ありますが、国民健康保険（国保）、介護保険、後期高齢者医療の特別会計は年々増える傾向にあります。



歳入（一般会計）



歳入のうち約半分を市税が占めています。



平成25年度は24年度と大きく変わらないわね。市債が6億円増えているわ。



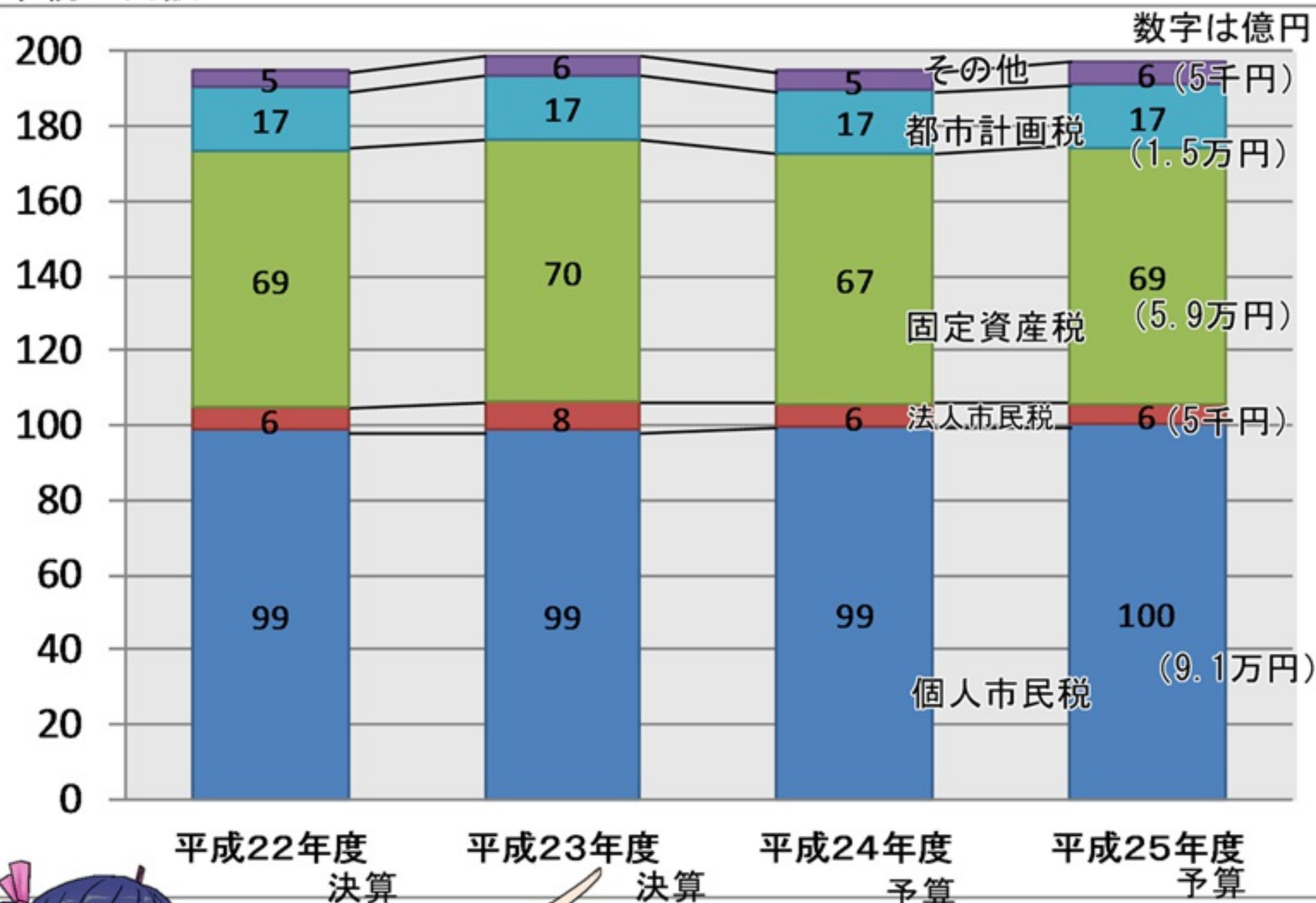
市民ひとりあたりの市税は約17万円。

市債というのは借金のこと。繰越金は、前の年度に残ったお金。繰入金は貯金をおろした額。市の場合は、こういうのも歳入になるのね。

(カッコ内は市民一人あたり)



# 市税の内訳



(カッコ内は市民一人あたり)

市税の内訳はこんな感じ。  
 半分以上が給料などにかかる  
 個人の市民税。  
 1/3が固定資産税。

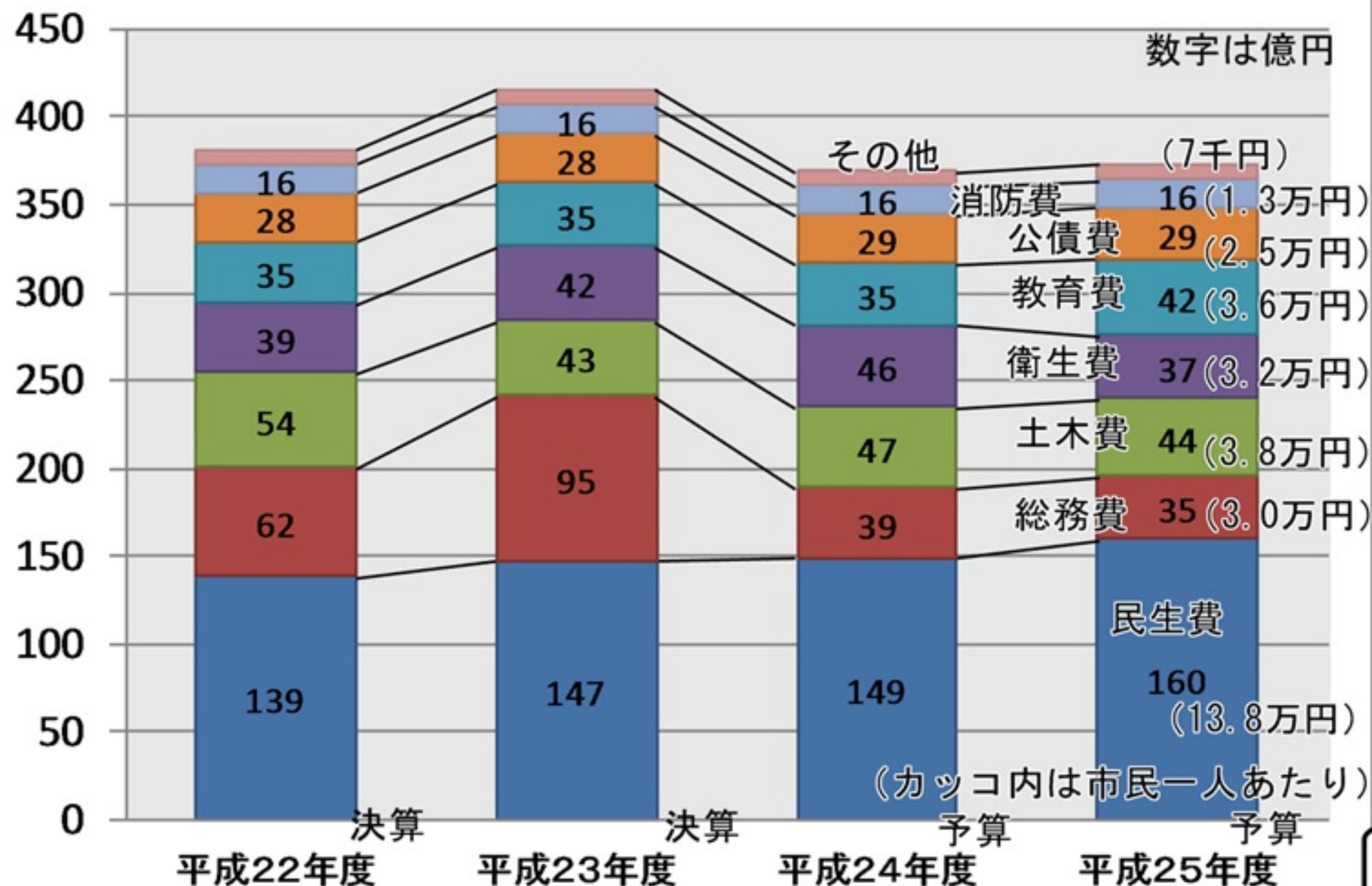


法人市民税は、会社の利益にかかる税金。  
 固定資産税・都市計画税は、土地や建物にかかる税金。固定資産税は機械にもかかるわ。  
 その他は、軽自動車税と市たばこ税。  
 市たばこ税は25年度から税率アップ

一人あたりの個人税民税は多摩26市で5番目（平成22年度）よ。合計では11位だけど。



# 目的別歳出



一般会計の目的別歳出です。民生費が増えてきているのがわかるわ。平成23年度の総務費が多いのは交流センターを購入したため。



平成25年度の歳出合計は約372億円  
市民一人あたり32万円ぐらい

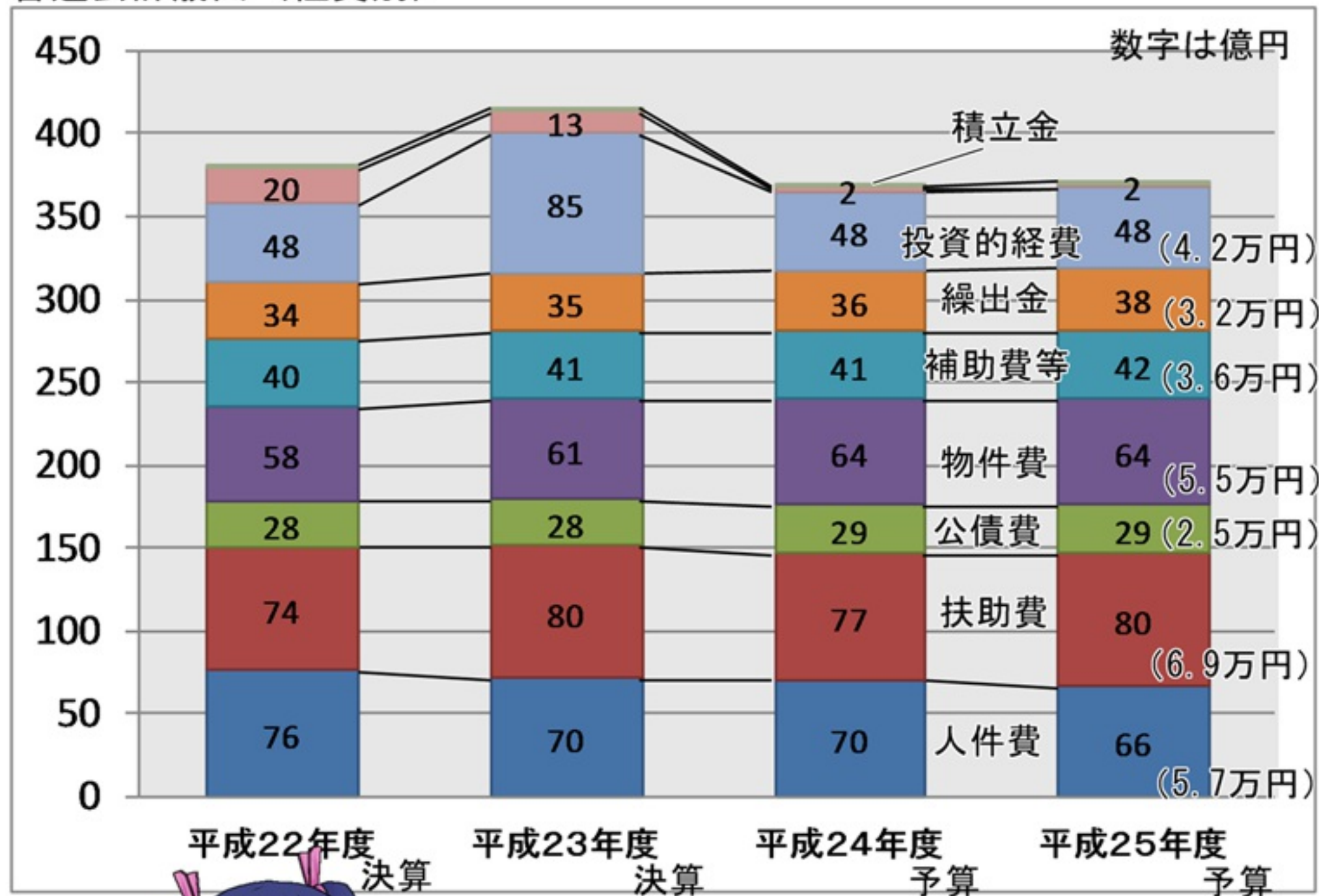
衛生費が9億円減っているけどこれは二枚橋の解体が終わったため。24年度は8.5億円が計上されてます。ゴミ処理費用は減っていないのね。



- 民生費：福祉の費用
- 総務費：その他もろもろの費用
- 土木費：道路や都市開発の費用
- 衛生費：ごみ処理や保健衛生の費用
- 教育費：学校や社会教育の費用
- 公債費：借金の返済の費用
- 消防費：消防や防災の費用
- その他：議会費、商工費、農業費など



# 普通会計歳出（性質別）



性質別歳出でみるとこんな感じ。

目的別との違いは、例えば目的別は料理、性質別は材料。みたいなものかしら。



人件費：職員の給与とか手当とか。  
 扶助費：主に福祉の対象者への給付の費用  
 公債費：借金返済の費用  
 物件費：委託費と物にかかる費用  
 補助費等：他の団体への現金の支出など  
 繰出金：特別会計への補助  
 投資的経費：公共施設などの建設費用  
 積立金：定期預金への預金のようなもの

長年人件費の割合が一番多かったけど平成23年度に扶助費が一番になったわ。人件費の減は地域手当などの改正で約1億円、退職金（者？）の減少で約2.3億円、あと職員数が4人減る予定。



議会費

約 1 %

議会費の一般会計決算に占める割合

平成23年	4億2986万円 (歳出総額の1.0%) (市民一人あたり3,701円)
↓	
平成25年	3億9052万円 (歳出総額の1.1%) (市民一人あたり3,365円)



議員 24名  
事務局 10名



2009年3月  
有権者90,842人  
投票率47.27%  
24位は 987票

有権者

平成23年度決算

うち  
議員報酬等 3億2319万円(75%)  
(議員一人あたり1347万円)  
職員給与等 7,486万円(17%)  
(職員一人あたり680万円)  
議会活動経費 3,181万円(7%)  
うち政務調査費 626万円  
(議員一人あたり31万円)  
会議録作成 1,000万円  
議会車 501万円



平成23年度の報酬が多いのは、議員年金の廃止に伴う一時金などの支給があるため。

平成25年度予算

うち  
議員報酬等 2億7851万円(71%)  
(議員一人あたり1160万円)  
職員給与等 7,050万円(18%)  
(職員一人あたり705万円)  
議会活動経費 4,151万円(11%)  
うち政務活動費 864万円  
(議員一人あたり36万円)  
会議録作成 908万円  
議会車 501万円

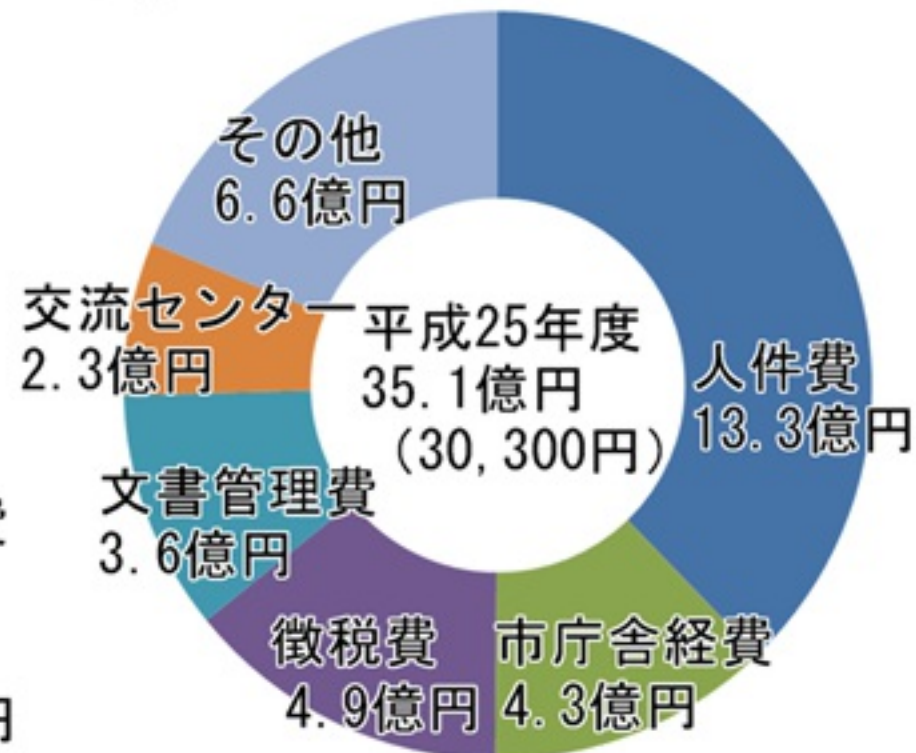
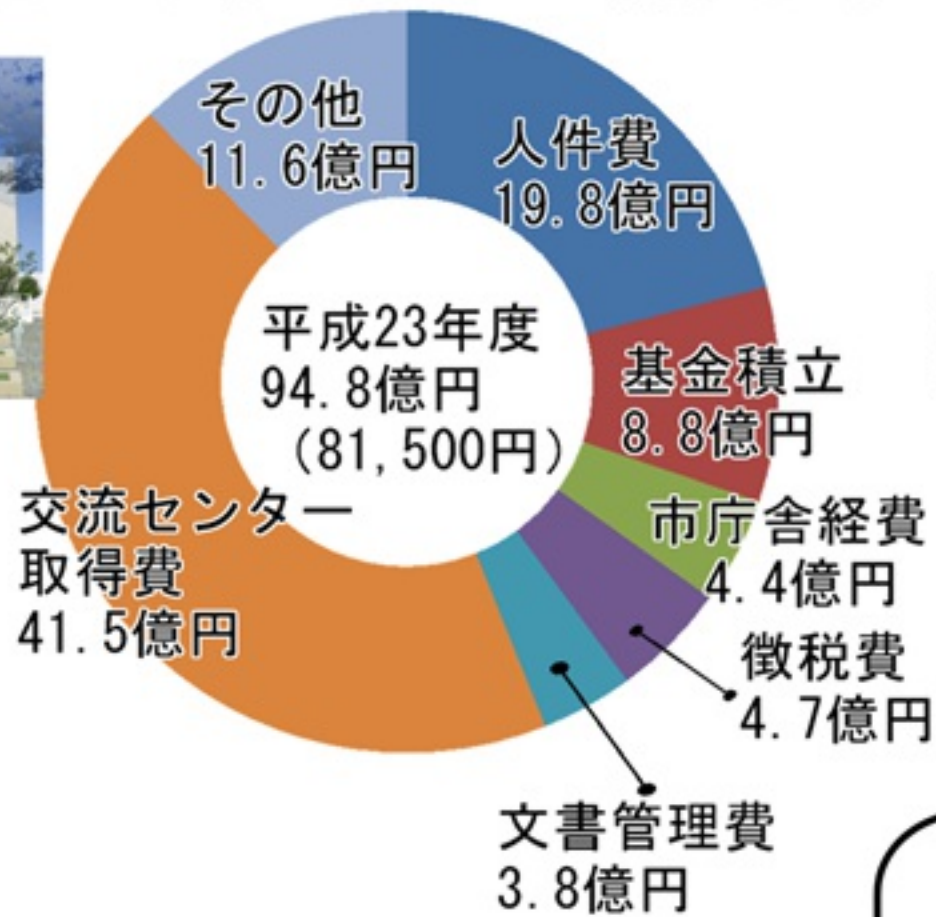


政務調査費が政務活動費になったの。なんでもありになっちゃうのかな？



総務費

# 95億円 H23決算 → 35億円 H25予算



年によってずいぶん違うのね。25年度は23年度の4割以下。

平成23年度は交流センターの取得費41.5億円があったからちょっと特殊ね。主な違いは

- ・基金の積立が平成25年度は53万円しかないこと。それだけ余裕がないということね。
- ・20年続いた市庁舎予定地の割賦払いが終わって3.6億円分その他が減ったこと。
- ・人件費の減は主に退職金の減少によるもの。

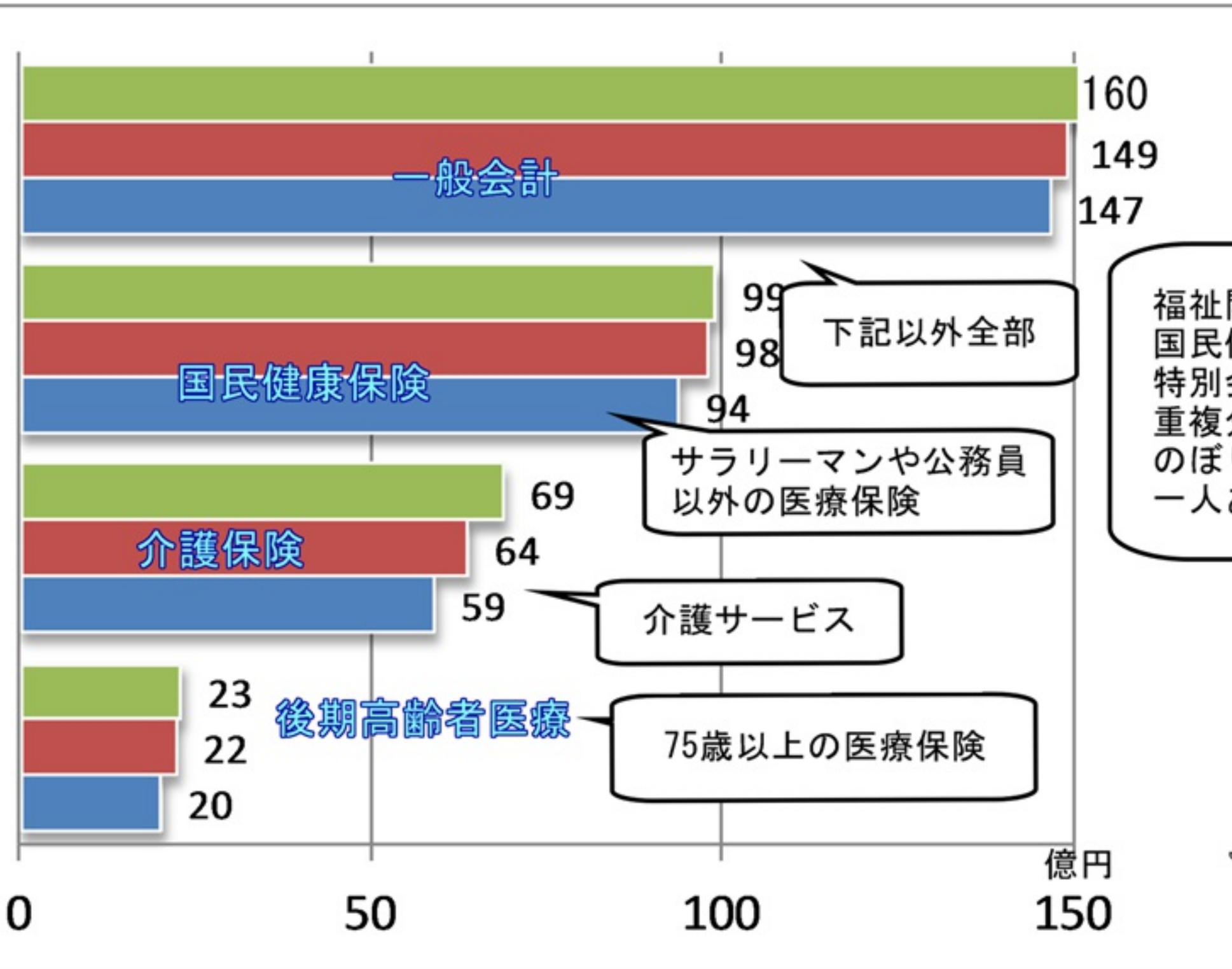
- その他の主なもの (平成25)
- 戸籍等 : 1.9億円
  - 選挙費 : 1.2億円
  - 市民施設 (市民会館、集会所) : 7.4千万円
  - 広報広聴 : 6.1千万円
  - 監査委員 : 3.4千万円





# 317億円

平成25年度の予算（一般会計＋特別会計）



下記以外全部

サラリーマンや公務員以外の医療保険

介護サービス

75歳以上の医療保険

福祉関係は、一般会計だけではなく、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の特別会計からも支出されています。重複分を除くと平成25年度は317億円にのびます。一人あたりにすると27.3万円。



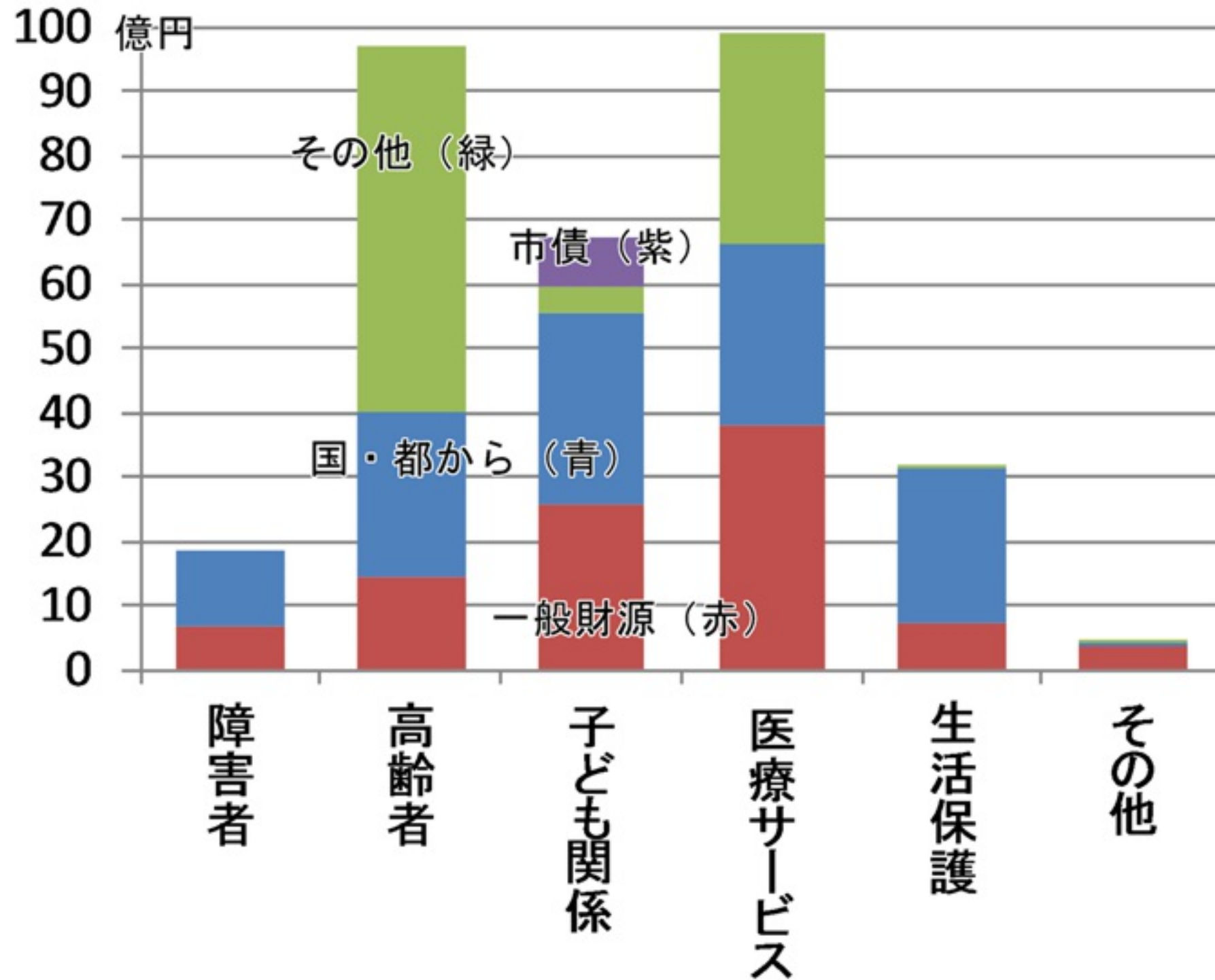
上段平成25年度予算  
中段平成24年度予算  
下段平成23年度決算



# 96億円 / 317億円

一般財源 / 福祉総額 @ 平成25年度予算案

福祉関係の財源



多いのは  
医療サービス (国民健康保険) 99億円  
高齢者 (介護保険、後期高齢者含む) 97億円  
子ども関係 67億円

平成25年度の福祉費用317億円の財源は  
一般財源が95億円。  
国や都から119億円。  
その他106億円、そのうち保険料51億円  
市債8億円。

国・都の割合が  
多いのは生活保護や  
障害者関係。



平成25年度予算案より福祉関係の予算と財源  
一般会計と特別会計を合計。

「国・都から」はそれぞれの福祉の費用に当てるための補助。  
一般財源とは市税など用途が定められていない財源。  
その他は主に保険料又は社会保険診療報酬支払基金からのお金 (だと思っけど・・・)  
市債は借金のこと。